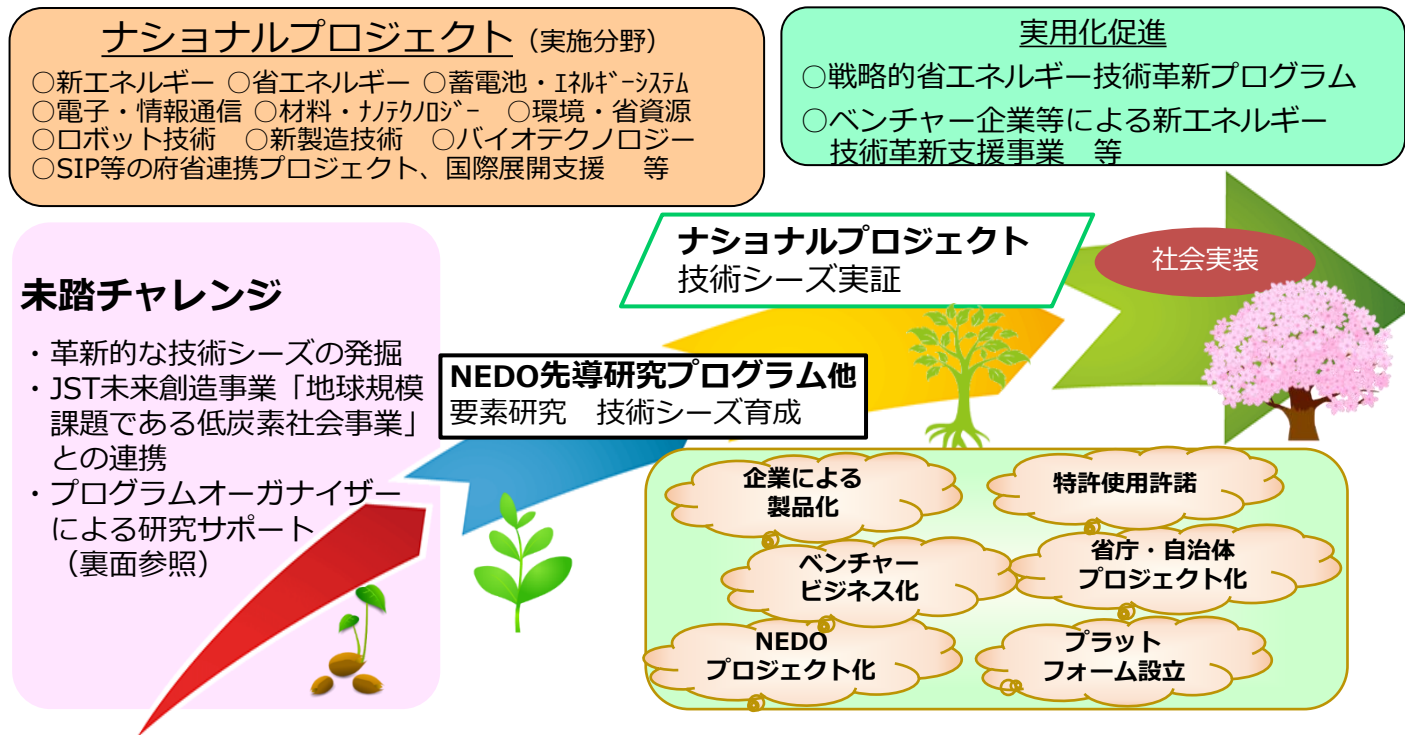


NEDO「未踏チャレンジ」

革新的な技術シーズを探索・創出することを目標としたプログラムです。
 将来の国家プロジェクトに繋がる技術シーズを公募します。
 日本を代表する研究者が研究をサポートしますので、是非、ご応募ください。

<技術シーズが社会実装するまでのイメージ図>



技術・事業分野	分野横断的公募事業	プロジェクトコード	P14004
事業名	NEDO先導研究プログラム/未踏チャレンジ		
事業分類	研究 (委託)		
対象者	大学等単独 または 企業との産学連携体制		
公募開始予定日	未定 (昨年度は2023年2月公募開始)		
問い合わせ先	新領域・ムーンショット部 フロンティアグループ E-MAIL: mitou@nedo.go.jp		

<委託先の公募について>

- ▶ 委託先は公募で実施します。応募方法等などの詳細は公募開始日にNEDOのホームページに掲載します。NEDO公式 で各種公募情報も随時配信しております。是非フォローください。
⇒ https://twitter.com/nedo_info
- ▶ 募集する研究テーマは、30年後に社会実装を目指す、革新的な技術シーズです。既存技術の延長や数年で社会実装が可能なテーマは対象外ですので、ご注意ください。
- ▶ 研究開発の実施体制は、大学・公的研究機関等またはこれに企業を加えた産学連携体制とします。大学等による単独提案も大歓迎です。
- ▶ 研究テーマの規模や公募期間や等については、公募公開日に公表しますが、昨年度実績では、公募締め切りが4月3日、規模は2,000万円/年・件で最大5年間でした。

各領域（A～E）のプログラムオーガナイザー紹介

【A領域】 次世代省エネエレクトロニクス		山崎 聡	国立大学法人金沢大学 ナノマテリアル研究所 特任教授
【B領域】 環境改善志向次世代センシング		藤田 博之	東京都市大学 総合研究所 教授
【C領域】 導電材料・エネルギー変換材料		細野 秀雄	国立大学法人東京工業大学 元素戦略研究センター センター長 名誉教授
【D領域】 未来構造・機能材料		香川 豊	学校法人片柳学園東京工科大学副学長 片柳研究所長 所長
		芹澤 武	国立大学法人東京工業大学 物質理工学院応用化学系 教授
【E領域】 CO ₂ 有効活用		石谷 治	国立大学法人東京工業大学 理学院 教授
		関根 泰	学校法人早稲田大学 先進理工学部 教授

事業終了者のその後

未踏チャレンジを終了した事業者（2021年度終了1件、2022年度終了8件）が次のステップに飛躍した事例です。皆様もこれに続きましょう。

- 大学単独で未踏チャレンジに参加。事業終了後、産学連携で**防衛装備庁「安全保障技術研究推進制度」**に採択
- 未踏チャレンジ中にNature Materialに論文掲載。事業終了後、**JST「A-STEP産学共同（本格型）」**に採択
- 事業終了後、産学連携で**NEDO「研究拠点におけるCO₂有効利用技術開発・実証事業」**に採択（2研究テーマ）
- 大学単独で未踏チャレンジに参加。事業終了後、**NEDO「エネルギー・環境新技術先導研究プログラム」**に採択（2研究テーマ）

実施中の研究テーマはこちら https://www.nedo.go.jp/library/pamphlets/ZZ_pamphlets_00005.html